東本願寺ロサンゼルス別院
編集責任者 輪番 伊東憲昭
み ち
第75巻3号
2023年4/5月号


# 親鸞聖人とはどんな人物か

北米開教監督部
後藤顕彰

3月25日ついに、京都の本山にて「宗祖親鸞聖人 御誕生850年 立教改宗800年 慶讃法要」が始まりました。聖人の御誕生とその教えが今日の私たちまで受け継がれてきたことに感謝し、共に慶び合うこの度の法要に際し、親鸞聖人がどのような方でおられたのか、共に考えていきたいと思います。

宗祖親鸞聖人は、そのご生涯において、自力による往生ではなく、師法然上人より授かりし教え、阿弥陀仏を信じ救済される絶対他力の信心を大切になされた方です。多くの厳しい修行や功徳を積むことによる自力の往生ではなく、ただ阿弥陀仏を信じ念仏する教えを大切にし、またその過程において、いつも自身の心の内に巣食う、自力でなんとかしようとする心を徹底的に戒めた生涯を送られました。それは自身の名乗りを「愚禿釈親鸞」としておられたところからも伺えると思われます。「愚禿釈親鸞」の「愚禿」とは、自らが愚かな凡夫として生きていることを確かめる言葉であり、「釈」は釈迦如来の弟子、教えに従うものの意であり、また「親鸞」は聖人の生涯において極めて影響をお受けになった7人の高僧のうちの「天親」と「曇鸞」の名前から一つずつ取られたものです。

聖人が時の朝廷からの弾圧を受け、越後に流罪となったのち、関東の地を訪れた際に、このようなお話があります。その年は天候不順で、雨の降らない日が続き、人々は作物も実らず大変困っておられました。人々からの要請があったからでしょうが、聖人は彼らを助けるため三部経千部読誦という行を行ったとされています。しかし、数日して「なぜ三部経を千回も読誦するのか、念仏だけでは不足なのか」と思い返されて読誦することをやめられました。聖人42歳のときでした。聖人はこの出来事を59歳のときに再び思い出されます。その年も天候不順が原因で大飢饉が発生していました。聖人は風邪をひき、熱が出て苦しむ中で「大無量寿経」を読誦されます。このとき聖人は以前の三部経千部読誦のことを思い出し、自分自身の自力の心の根深さを見つめられ、「大無量寿経」を読誦することをやめられたのでした。経典を読誦する二つの出来事には、師法然上人の「ただ念仏して、阿弥陀仏にたすけられよ」という教えに帰依したにもかかわらず、その教えを見失い、念仏以外のものを求めている聖人の姿がありました。聖人はこれらの出来事を通して、あらためて法然上人の専修念仏の教えに立ち返り、自分自身を見つめていかれたのです。

ここで少し角度を変え、聖人の教えを現代に生きる私たちの生活に当てはめて考えてみましょう。今日ここに集ったみなさんは間違いなく、聖人の教えを信じ阿弥陀仏の絶対他力を信じて、手を合わせ念仏申す御門徒の皆様だと私は信じます。

しかし、たとえ強い信心があっても、全てのことがうまくいくとは限りません。信心によって病の人の手術が成功し元気になったり、信心によって事故に遭った人が助かるかはわかりません。もちろん私は真宗の僧侶の一人としてその教えを信じておりますが、信心

## 行事予定

**四月**

十六日 家族礼拝
二十三日 礼拝休み
三十日 日曜礼拝

**五月**

七日 五月祥月法要
十四日 母の日家族礼拝
二十一日 親鸞聖人誕生会
二十八日 日曜礼拝
二十九日 日曜礼拝

**六月**

四日 六月祥月法要
十一日 日曜礼拝・話し合い
十八日 父の日家族礼拝
二十五日 日曜礼拝

がある方が亡くなられた先に本当に阿弥陀仏の浄土の国へ生まれ帰れるのかどうかも、私が証明できるものではございません。またこの世界には異教徒の方がいたり神や仏を信じない無神論者の立場をとる方々もいらっしゃいます。私たち真宗の門徒としては、他の信仰を妨げる事を良しとしませんし、いろいろな宗教が共に共存する世界を目指すべきだと考えます。

ではそういった無神論の方々から、死んだら浄土に生まれ変われる、キリスト教であれば、天国にいけるなどという、科学的根拠もない、なんの利益になるかもわからない宗教をなぜ信じるのかと問われた時、私たちならどのように答えるでしょうか？

これは私の一意見ですが、これまでに申しましたように私たちの宗祖親鸞聖人は自身を幾たびも厳しく見つめ直して生きられた方です。そうした生き方をすることは非常に難しいと思います。私たちは日々生きていく中で、自分の思い通りにいかないことに必ず遭遇します。そうしたとき、自らのことを顧みて、素直になることは時に非常に難しいです。

これは先日、私がスーパーで買い物をしている時のエピソードですが、そのスーパーにはセルフレジがあり、5、6人の人が列を作って自分の番を待っていました。そこに一人の女性が足をとめて、何やら自分のレジの番を待っているようでした。しかし、彼女が足を止めたのは、レジを待つ列の最後尾ではなく、セルフレジのすぐ隣でした。レジを待つ列は他の人がそこを横断できるように、少し途切れて商品の陳列棚に沿って並んでいたので、多分彼女はレジを待つ長い列に気づかずにレジの手前で自分の順番を待っていたのでしょう。そして彼女がそのまま順番を待たず列に割り込む形となってしまい、先頭に並んでいる人と口論になりました。結局、彼女は文句ばかりをいって自分の非を認めず、そのまま自分のレジを済ませて去って行ってしまいました。

もしそれが、聖人の教えを聞く人であれば、その場で自分の過ちに気づき素直に自らの非を認めて穏便にことが運んだのではないでしょうか。人は誰であろうと過ちを犯しますし、故意で行ったことでないことを咎める人はそんないないはずです。また、聖人の教えに頷く人であれば、そういった他の人々が起こしてしまった過ちに対し強く非難しようとも思わないでしょう。なぜなら、聖人が言う通り人はみな愚かであり、自力で全てを解決して完璧に物事をこなす人などいないのですから。

親鸞聖人の教えは単に、私たちがこの生涯を終えるときに絶対他力の信心を持っていることで、極楽浄土に生まれかえれるということ以上に、私たちがこの現代の社会を生きぬく上で多くの気づきや、学びをいただき、心の拠りどころ、また穏やかな心持ちを維持することができる大変ありがたい教えであるように私は感じます。

あなたは宗教についてどのようなことを考えますか？もしかするとあなたは、単に親と同じ宗派を受け継いでいるだけかもしれません。私たちの宗派はとても興味深くて素晴らしく、そして現代に生きる私たちにも通用する教えがたくさんあることを、私は信じています。

## 春季彼岸会
## 春季セミナー

三月19日（日）午前十時より本年の春季彼岸会が対面及び同時配信の両方式にてお勤めされました。英語の法話を伊東憲昭輪番、日本語の法話を今原ポール師よりいただきました。午後の春季セミナーは伊東輪番より、慶讃法要テーマ「南無阿弥陀仏　人と生まれたことの意味をたずねていこう」を題として対面及び同時配信にて行われました。ご参加いただいた皆様、どうもありがとうございました。

# お盆祭りを村田農場で！

## 開催日 二〇二三年七月二十九日（土）

本年の別院お盆祭りはカマリロ市の村田農場にて開催致します。盆踊りやお食事をご一緒に楽しみましょう。参加チケットは6月に販売開始致します。後日改めて皆様にご案内申し上げます。

### 母の日家族法要

五月十四日（日）午前十時より母の日家族法要をお勤め致します。講師より母の日にちなんだご法話をいただきます。なお、本年は法要前の朝食はございません。

### 親鸞聖人誕生会

五月二十一日（日）午前十時より親鸞聖人誕生会法要を対面にてお勤め致します。誕生会は一一七三年に京近郊でお生まれになった聖人のご誕生をお祝いする法要で、特別な法話が行われます。本堂にお越しになれない方々のため、フェイスブックにて同時配信も行います。どうぞお誘い合わせの上、ご参拝下さい。

### 父の日・卒業家族礼拝

六月十八日（日）午前十時より父の日・卒業家族礼拝を対面同時配信両方式にてお勤め致します。父の日と今年ご卒業を迎えられる皆様のお祝いを通してお勤めされる法要です。お父様の皆様、ご卒業の皆様、そしてご家族をはじめ、有縁の皆様は是非ご参拝下さいますよう、ご案内申し上げます。

### ※行事についてのお知らせ

お寺の行事の最新情報はメールにて配信しております。まだメーリングリストに未登録の方は、寺院公式ウェブサイト hhbt-la.org にてご登録いただくか、info@hhbt-la.org までemailにてご連絡下さい。。

日曜のオンライン法要は、毎週日曜日午前十時より、facebook.com/hhbt.la/live にて同時配信されていますので、どうぞご視聴下さい。また、配信内容は、YouTube にていつでもご覧いただくことができます。YouTube の検索欄で「Higashi Honganji Buddhist Temple」と検索し、当別院のチャンネルにアクセスしてご視聴下さい。

### 同朋のお悔み

**中島 律子 様**
二月三日 御命終
行年九十歳

**畑 エミリー はるみ 様**
二月九日 御命終
行年七十四歳

**村田 幸子 様**
二月二十九日 御命終
行年九十六歳

**村田 ブライアン かおる 様**
三月五日 御命終
行年五十七歳

**目幸 敏恵 様**
三月二十日 御命終
行年九十六歳

謹んで哀悼の意を表します。